

世界が訪れたいくなる 福岡を考える

2017
3/23
(木)

Part 2!

地域おこし・歴史観光・
文化事業関係者のための
多言語発信セミナー

90分



時間：15:00 - 16:30

会場：福岡市博物館 多目的研修室 (2F)

参加無料 / 事前のお申し込みは不要です。



しま・くらし・れきしと
アーティスト、クリエイターの
幸せな関係がインバウンドを呼び込む?!

プログラム

① 真鍋島からのゲストのお話を聴こう

クー みちる さん (島宿三虎・女将)
佐賀野 淳 さん
(笠岡市観光連盟・観光コーディネーター)

② ご報告します

「しまの活力をつくるミュージアム」
活動報告・事例調査報告 (福岡市博物館・学芸員)

③ みんなで意見を交わそう

岡山県の南西・瀬戸内海に浮かぶ笠岡諸島。その一つ・真鍋島は、西行法師の「山家集」に詠まれるなど、由緒と歴史ロマンに恵まれています。この島には、多くの外国人観光客の姿があります。そこには、とあるきっかけが……。フロラン・シャヴエさんという画家が真鍋島に2ヶ月滞在し、島の人々や日々の生活をイラストを描きため、2010年、フランスにて作品集を出版したのです。色彩豊かな楽しいイラストが多くのフランス人を魅了し、彼らを日本への旅へ誘うことに。シャヴエさんの作品集は、現在、英語、スペイン語にも翻訳され、欧米圏に、じわじわと真鍋島のファンを増やしています。このたび、博多湾岸《金印ロード》資源活用プロジェクトは、真鍋島からフロラン・シャヴエさんのことをよく知るゲストをお招きすることにしました。アーティストやクリエイターの眼差し・表現と、地域の文化・歴史との素敵な関係を築くことで、地域の魅力を鮮やかに世界に発信する——その可能性をさぐるセミナーです。

このセミナーは、博多湾岸《金印ロード》資源活用プロジェクトの一環として開催します。博多湾岸《金印ロード》資源活用プロジェクトは、地域コミュニティやさまざまな研究機関、団体と福岡市博物館が連携し、福岡・博多の歴史資源の魅力、これまでになかたで発信することを目的としています。国(文化庁)の「平成28年度 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」採択事業です。

博多湾岸
金印ロード



福岡市博物館
Fukuoka City Museum

〒814-0001 福岡市早良区百道浜 3 丁目 1-1
TEL:092-845-5011 FAX:092-845-5019
開館時間：午前 9 時 30 分～午後 5 時 30 分まで

